

<FIM トライアル世界選手権>

HRCとトニー・ボウ選手が2027年までの契約延長に合意

株式会社ホンダ・レーシング（HRC）は、FIM^{※1} トライアル世界選手権 TrialGP クラスに「レプソル・ホンダ・チーム（Repsol Honda Team）」より参戦しているトニー・ボウ選手（スペイン 37歳）と、2027年までの契約延長に合意したことを発表しました。

これにより HRC とトニー・ボウ選手との契約は、2007年から2027年までの通算21年間になります。

※1 FIMとは、Fédération Internationale de Motocyclisme（国際モーターサイクリズム連盟）の略称



トニー・ボウ選手（右）
HRCレース運営室長 栗田哲宏（左）



トニー・ボウ選手とモンテッサ COTA 4RT

トニー・ボウ選手は、2003年よりトライアル世界選手権に参戦、2007年には「レプソル・モンテッサ・エイチアールシー（Repsol Montesa HRC）^{※2}」に移籍し、HRCのワークスマシン「Montesa COTA 4RT」で初の世界チャンピオンを獲得しました。それ以降、2023年までに、17年連続17回のチャンピオンに輝いています。またトニー・ボウ選手は、人工セクションを走破する屋内競技であるXトライアル世界選手権でも、2007年から17年連続でチャンピオンを獲得しており、合わせて34連覇の偉業を更新中です。

トニー・ボウ選手は、これまでに通算221回の優勝と291回の表彰台獲得を誇っており、来シーズン以降も、この前人未到の記録を更新し続けることに意欲を燃やしています。

※2 現在のレプソル・ホンダ・チーム

■ Repsol Honda Team トニー・ボウ選手

「自分を信頼して、あと 4 年間一緒に戦うと決めたチームにとっても感謝しています。私はこれまで『自分のキャリアを、Repsol Honda Team で終えたい』と、言い続けてきました。その気持ちは今でも変わっていません。家族だと思っているチームであり、また全てのタイトルを共に獲得したチームでもあるので、これからも一緒にいられることをうれしく思います。これからも常に 100%の力を発揮し、さらに記録を伸ばしていきたいと思います。これまで、自分が見ていた“夢”以上の結果を残してきたので、残るキャリアにおいても最大限の成果を得るために戦いたいと思います」

■ 株式会社ホンダ・レーシング（HRC）代表取締役社長 渡辺康治

「世界選手権で 34 連覇の偉業を達成したトニー・ボウ選手が、2027 年まで Repsol Honda Team で戦ってくれることを、大変うれしく思っています。世界選手権においてはチャンピオンを獲得するだけでも簡単ではないはずですが、長年にわたり連覇し続けられるのは、タイトルへの強い執着心があるからこそ、心技体（精神面、技術面、体力面）を、高いレベルで維持し続けられるのだと思います。これからも HRC は、トニー・ボウ選手がチャンピオンを取り続けられるように、マシン、チーム運営等のあらゆる面でサポートしていきます」

■ トニー・ボウ（Toni Bou）のプロフィール

生年月日：1986 年 10 月 17 日（37 歳）

出身地：スペイン

主な戦績：2003 年 トライアル世界選手権にデビュー

2007 年 Repsol Montesa HRC に移籍し、初めて世界チャンピオンを獲得

同年に、X トライアル世界選手権のシリーズチャンピオンも初獲得

2007 年～2023 年 トライアル世界選手権および X トライアル世界選手権の両シリーズで各 17 連覇（合計 34 連覇）を達成